

平成22年度高鍋町事務事業評価表

◎事務事業の概要

事務事業名	大家畜導入資金貸付事業				開始年度	平成4年度	
基本目標	活力ある農業の振興				終了年度		
担当課(局)	産業振興課	担当係	農林畜産係	記入者	新名 修	評価者	長町 信幸
21年度決算	1,717	千円	22年度予算	1,800	千円	事業の実施方法	<input type="checkbox"/> 補助 <input checked="" type="checkbox"/> 単独
21年度人件費	1,437 千円		22年度人件費	1,457 千円		事業従事者数	0.20 人 0.20 人

◎事務事業の目的・内容

事業の目的	肉用牛生産の振興を図るとともに農業者の経営の安定に資することを目的とする。
事業の内容	優良な基礎繁殖牛及び肥育素牛の導入を計画する農業者への導入資金の貸付(無利息)。基礎繁殖牛:年度1人当たり2頭以内、1頭50万円まで。貸付期間5年以内(2年据置3年償還)。肥育素牛:年度1人当たり10頭以内、1頭30万円まで。2年目一括償還。

◎成果指標と活動指標

成果指標	成果指標名	何を狙い、どのような成果が得られたのか
	# 貸付利用頭数	厳しい経営状況にある昨今、貸付にて経営の安定に資する
	2 貸付利用者数	より多くの農家の利用が望ましいことから、上記“事業の内容”のとおり規則にて頭数と額の上限を定めている
	3	
活動指標	活動指標名	どれほどの活動をしたのか、事業の手法、手順等を詳細に
	# 事業周知活動数	農協の協力を得、各種会合等にて事業案内の実施
	2	
	3	

◎達成状況

指標名		単位	20年度	21年度	22年度
成果指標	貸付利用頭数	目標値	6	4	4
		実績値	3	4	
		達成率	50.0%	100.0%	
	貸付利用者数	目標値	6	4	4
		実績値	3	2	
		達成率	50.0%	50.0%	
	0				
活動指標	事業周知活動数	目標値	5	5	5
		実績値	5	5	
		達成率	100.0%	100.0%	
		0			
		0			
		0			

◎事務事業の評価

妥当性 (必要性)	◎目的からして町が行うべきか ◎同様の事業を他課・他団体で行っていないか ◎事業廃止による影響があるのか	無利息及び貸付審査が容易という点で民間では実施困難。国の事業にも類似した事業があるが、利息等が生じるため利用実績がないのが現状。本事業を利用する農家には厳しい経営状況の中、資金活用により経営改善を目指す農家も多く、事業廃止は農家の経営改善意欲を阻害することが予想される。
有効性	◎目標に対して成果は得られているか ◎成果向上のための改善余地があるか	資金貸付により優良繁殖基礎牛の導入が促進され、子牛の品質向上が図られた。
効率性	◎活動量の効果は上がっているか ◎経費や時間の削減余地があるか	貸付金のため、経費という概念は低いと考える。近年、需要額が予算を下回っており予算残が生じているが、毎年、利用者が一定数いることから状況に応じた額の確保は必要。
協働性	◎町民との協働の可能性があるか(ボランティア・NPO等)	特になし

事務事業名	大家畜導入資金貸付事業	担当課(局)	産業振興課
-------	-------------	--------	-------

◎総合評価(今後の方向性を含む)

総合評価	◎担当の方針に対する評価者としての所見 ◎統括者として、どのように事業を進めるべきと考えているか、等	宮崎牛としてのブランド確立と生産拡大の為には必要な事業である。	今後の方向性					
			事業の方向性	拡充				
			現状維持			○		
			縮小					
			廃止					
			廃止	縮小	現状維持	拡充		
			コスト					

事務事業評価委員会 評価欄	事業	現状維持	◎口蹄疫復興対策として計画をしっかりと立てて、取り組んでいかなければならない。 ◎貸付金はいずれ回収できるのだから、確実に返還する約束で履行してもらいたい。 ◎貸付金の返済は焦げ付くことなく運用されているのか。
	コスト	現状維持	